

地方創生・地域密着型金融への取組み状況について
(平成27年度)

徳島銀行
平成28年6月

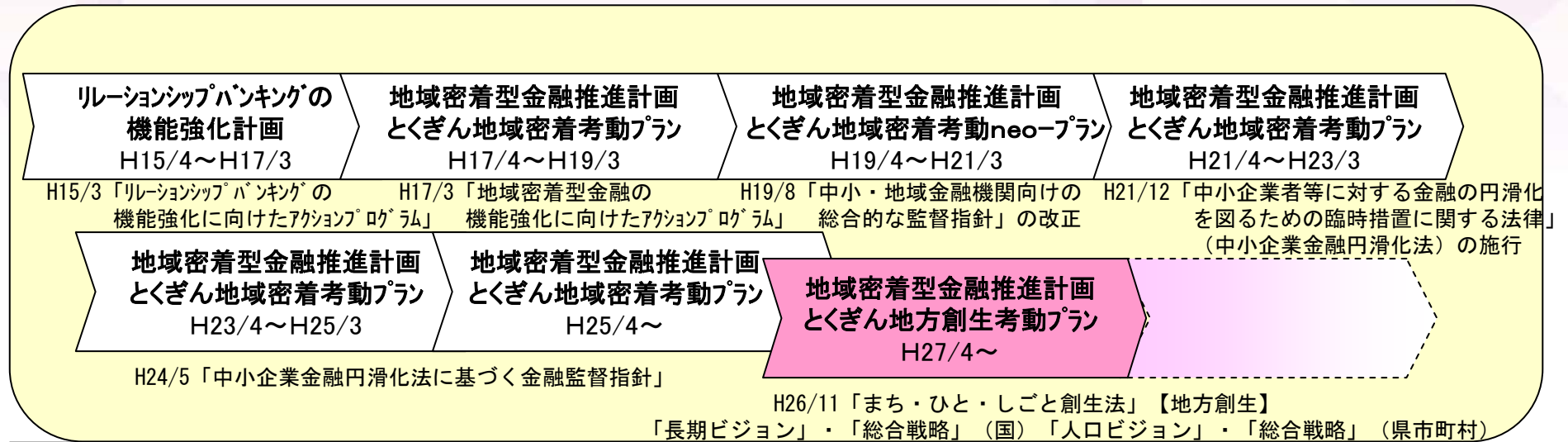
目次

この度、「とくぎん地方創生考動プラン」に基づく、平成27年度の地方創生・地域密着型金融への取組み状況について、取りまとめましたのでお知らせいたします。

当行は、平成28年4月よりスタートした、「第20次経営計画」においても、「地方創生への取組み」を重点施策として掲げ、地域とともに、お客さまとともに成長していくための戦略・施策を推進し、地域経済の活性化に積極的に取り組んでおります。

○地方創生・地域密着型金融推進への取組み	2ページ
○「とくぎん地方創生考動プラン」の推進体制	3ページ
○「とくぎん地方創生考動プラン」の取組み項目	4ページ
○平成27年度の主な成果	
1. お客さまのライフステージに応じた、コンサルティング機能の発揮	5～10ページ
2. 地域産業・企業の成長に向けた取組み	11～13ページ
3. 産官学金労言等との連携による、地域活性化への取組み	14～16ページ
4. 安心・安全で暮らしやすい地域づくりへの取組み	17～20ページ

地方創生・地域密着型金融推進への取り組み



「リレーションシップバンキングの機能強化計画」(H15/4～H17/3)

中小企業金融の再生及び健全性の確保、収益性の向上等に向けた具体的に着手し、態勢の整備・強化を図ることにより、ビジネス・マッチング情報の成約や経営改善支援先のランクアップ、取引先企業の事業再生、中小企業再生支援協議会との連携

「とくぎん地域密着考動プラン」(H17/4～H19/3)

事業再生・中小企業金融の円滑化及び経営力の向上等に向けた具体的な取り組みを実施することにより、各種セミナー・相談会の年間100回以上開催や法人渉外担当者の年間30名養成

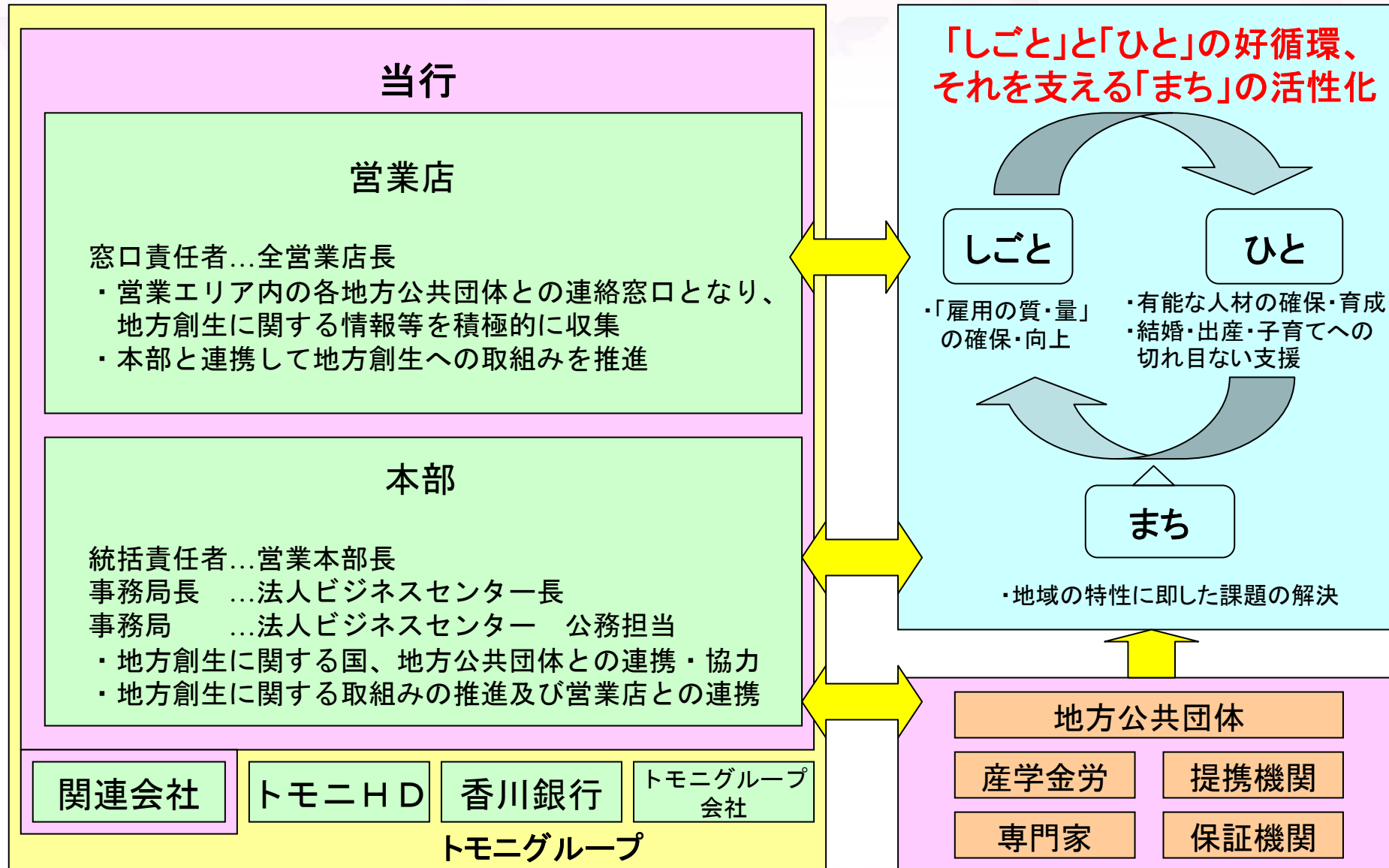
「とくぎん地域密着考動neo-プラン」(H19/4～H21/3)～「とくぎん地域密着考動プラン」(H21/4～)

地域とのリレーションシップをより高め、地域経済の活性化と利用者の満足度向上につなげていくために、地域密着型金融の推進を継続・深化させ、政府系金融機関等との連携を一層強化・活用による事業再生及び創業・新事業支援、ABLを活用したビジネスローンの取扱い、PFI事業への参画、また金融円滑化法に基づき、経営改善、事業再生等のコンサルティング機能の発揮

「とくぎん地方創生考動プラン」(H27/4～)

地域密着型金融の取り組み内容を更にシンカ（進化・深化）させるとともに、地域、お客さま、並びに地方公共団体等とのレネケイ（連携・連繋）を更に深め、地域金融機関としてのシンカ（真価）を発揮し、地域活性化に向けて積極的に取組む。

「とくぎん地方創生考動プラン」の推進体制



「とくぎん地方創生考動プラン」の取組み項目

1. お客様のライフステージに応じた、コンサルティング機能の発揮

- (1) 創業支援への取組み
- (2) 成長支援・海外展開支援への取組み
- (3) 事業承継支援・事業再生支援への取組み

2. 地域産業・企業の成長に向けた取組み

- (1) 成長分野への積極的取組み
- (2) 農林水産業の成長産業化への取組み
- (3) 製造業、サービス業等の活性化への取組み

3. 産官学金労言等との連携による、地域活性化への取組み

- (1) 地方版総合戦略の策定・推進への取組み
- (2) 地域経済活性化への取組み
- (3) 地域貢献活動の継続的取組み

4. 安心・安全で暮らしやすい地域づくりへの取組み

- (1) 暮らしやすい地域づくりへの取組み
- (2) 多様な人材が活躍する地域づくりへの取組み
- (3) 防災力強化・環境保全への取組み

平成27年度の主な成果

1. お客様のライフステージに応じた、コンサルティング機能の発揮

(1) 創業支援への取組み

当行では、様々な融資商品による創業時の資金支援、外部専門機関と連携した事業化アドバイス、創業補助金申請のお手伝いなど、創業・第二創業の支援を積極的に取組みしております。

① 創業・第二創業時の資金需要への対応

- 創業・第二創業者向け融資商品「とくぎん創業サポートローン」新設
日本政策金融公庫との連携・協調、活力ある女性・若者の創業・第二創業、地方公共団体・外部機関との連携協力について金利優遇を設定
- 平成27年度 創業者向け融資取組: 67件
- 平成27年度 創業補助金申請支援: 申請19件・採択13件

② 創業セミナーの開催

- 「第2回トモニ起業・創業セミナー」の開催
講師: (株)四国食べる通信 代表取締役 真鍋邦大氏
参加者: 18名



第2回トモニ起業・創業セミナー

③ 外部機関との連携による事業化支援

- 平成27年度 事業化支援件数: 5件
とくしま産業振興機構等との連携、中小企業庁専門家派遣制度等の活用

真価発揮のための取組み目標		実績	
・創業者向け融資取組み件数	5件	67件	
・創業補助金申請支援	申請 12件 採択 5件	申請	19件
		採択	13件

平成27年度の主な成果

1. お客様のライフステージに応じた、コンサルティング機能の発揮

(2) 成長支援・海外展開支援への取組み

①事業拡大、海外展開のための資金支援

当行では、事業拡大や海外展開にかかる運転資金や設備資金など、お客様の事業特性や資金ニーズに応じて、積極的な資金供給を行っております。

○「とくぎんトモニ成長戦略ファンド」による資金供給

■平成27年度取組実績

9件 7億円

■取扱開始以降の累計取組み実績（平成28年3月末現在）

438件、407億円

○「動産・債権担保融資（ABL）」の取組、「私募債」の受託

■平成27年度取組実績

ABL	73件	77億円
（うち一般担保化案件）	2件	6億円
私募債	38件	30億円
（うち環境私募債）	2件	1億円

真価発揮のための取組み目標

実績

・ABL（一般担保化）取組み件数 5件

2件

平成27年度の主な成果

1. お客様のライフステージに応じた、コンサルティング機能の発揮

(2) 成長支援・海外展開支援への取組み

②商談会の開催等による販路拡大支援

当行では、商談会の開催や「トモニビジネスマッチングサービス」等によるお取引先紹介により、お客様の販路拡大、生産性向上の支援を行っております。

○トモニmini商談会の開催

平成27年度は香川銀行と共催で3回開催しました。3回合計で当行のお客様7社が参加され、平成27年5月現在で6社で商談が成約いたしました。

回数	開催	バイヤー	募集分野	参加企業
第11回	平成27年4月	(有)マミイギフト香川	カタログギフト向けの商品・サービス	7社
第12回	平成27年9月	(株)井筒屋	地域色のある加工食品、一次産品	5社
第13回	平成28年2月	(株)近鉄百貨店	地域性、独自性のある食料加工品	12社

○「地方創生『食の魅力』発見プロジェクト2015」への参加

平成27年7月「地方創生『食の魅力』発見プロジェクト2015」個別商談会に当行のお客様7社が出店され、5社で商談が成約いたしました。



「地方創生『食の魅力』発見プロジェクト」

真価発揮のための取組み目標

・トモニビジネスマッチングサービス登録件数 100件

実績

100件

平成27年度の主な成果

1. お客様のライフステージに応じた、コンサルティング機能の発揮

(2) 成長支援・海外展開支援への取組み

③「徳島・香川トモニ市場 ～ふるさと物産館～」の取組み

トモニHDグループでは、平成22年10月より、東京JR有楽町駅前の東京交通会館1階にアンテナショップ「徳島・香川トモニ市場～ふるさと物産館～」をオープンしております。

『徳島・香川トモニ市場』は、徳島県より「阿波とくしまアンテナショップ」第1号店として認定されるなど、県外での徳島及び香川県の物産の販路拡大や観光・物産の情報発信拠点として活用されております。

トモニ市場売上実績

	平成26年度	平成27年度
売上高	85百万円	91百万円
売上個数	222千個	234千個
レジ通過人数	80,698人	82,087人
平均商品単価	382円	391円
平均客単価	1,053円	1,116円

○「徳島・香川トモニ市場」の売上

平成27年度は、売上高では約91百万円、売上個数では約23万個となり、前年を上回る売上実績となりました。

○PR活動・情報発信拠点としての活用

平成27年11月に、徳島県との共催、香川県・三豊市の後援により、トモニ市場開設5周年 記念マルシェ「秋の大収穫祭」を開催し、当行のお客さま6社が参加されました。

今後も観光ガイド、イベント情報の配布など地域情報の発信拠点として活用してまいります。



「秋の大収穫祭」の様子

平成27年度の主な成果

1. お客様のライフステージに応じた、コンサルティング機能の発揮

(2) 成長支援・海外展開支援への取組み

④ 海外展開支援への取組み

当行では、お取引先の海外進出を支援するために、外部機関との連携強化、海外情報の提供および商談会の開催などを行っております。

○外部機関、海外銀行等との連携による海外展開支援

平成27年4月 「株プロネクサス」との業務提携(海外進出に係る支援サービス)

平成27年6月 「ジェイ・ウィル・グループ」との業務提携(タイ進出に係る支援サービス)

平成27年7月 日本政策金融公庫との「スタンドバイ・クレジット制度」における連携

平成28年2月 (株)国際協力銀行の覚書への参加(メキシコ進出に係る支援サービス)

上記の他、華鐘コンサルティング(中国)、ベトコム銀行(ベトナム)等の外部機関、海外銀行との提携により、お客様の海外進出、海外展開のサポート体制を整えています。

○セミナーによる情報提供

平成27年9月「トモニ海外展開セミナー」を開催し、経済成長に大きな期待が寄せられているミャンマーの経済情勢や投資環境、進出にあたっての税制優遇や現地の工業団地の状況等について、外部講師をお招きし、ご講演いただきました。

真価発揮のための取組み目標

実績

・海外展開に関する外部提携先利用件数 10件

12件

平成27年度の主な成果

1. お客様のライフステージに応じた、コンサルティング機能の発揮

(3) 事業承継支援・事業再生支援への取組み

当行では、営業店と本部専門部署が一体となり、また外部機関等との連携により、お客様のご融資に関する相談、経営改善計画書策定支援等の経営相談とともに、事業再生や業種転換等抜本的な経営改善に向けたコンサルティング機能の発揮に積極的に取組みしております。

① 外部機関との連携による事業承継、事業再生の支援、提案

- ・平成27年4月 「徳島県事業引継ぎ支援センター」と提携
- ・地域経済活性化支援機構(REVIC)の特定専門家派遣による経営改善支援 11件
- ・中小企業再生支援協議会を活用した経営改善計画の策定支援 10件
- ・経営改善支援センターを活用した経営改善計画の策定支援 5件

② 「トモニ企業再生ファンド」や資本金借入金等を活用した事業再生支援

- ・資本金借入金(DDS)の取組み 1件 1億円

③ 金融円滑化への取組み

中小企業・個人事業主および住宅ローンをご利用のお客様に対して、条件変更のご相談にきめ細かくお応えするために、本部及び全営業店に「ご融資相談窓口」を設置し、融資相談担当者を配置しております。また、年末、年度末には「休日ご相談窓口」を設置しております。

真価発揮のための取組み目標	実績
<ul style="list-style-type: none"> ・経営改善支援先のランクアップ率 10% ・再生ファンド等の取組件数 3件 	<ul style="list-style-type: none"> 5% 1件

平成27年度の主な成果

2. 地域産業・企業の成長に向けた取組み

(1) 成長分野への積極的取組み

当行では、医療・介護、環境・エネルギー、LED関連事業など、成長分野への積極的な資金供給、セミナーの開催等を通じて、地域経済の活性化に取組みしております。

① 成長分野への積極的な資金供給

- ・「トモニ成長戦略ファンド」、「LEDサポートローン彩光」、制度融資等による資金支援
- | | |
|------------------|------|
| 医療・介護事業の融資取組み | 165件 |
| 環境・エネルギー事業の融資取組み | 134件 |

② セミナーによる情報提供

- ・平成28年3月「第7回トモニ医業経営セミナー」を開催し、新年度の診療報酬の改定や対応のポイント等について、外部講師をお招きし、ご講演いただきました。



「トモニ医業経営セミナー」の様子

③ 行内体制の充実

- ・本部に医療・介護事業、環境・エネルギー事業等の専担者を配置、外部専門家とも連携し、お客さまからの相談対応、経営支援の充実、研修実施による行員育成等を行い、体制の充実に努めております。
- ・平成28年3月末現在7名の行員が「医療経営士」の資格を取得しております。

真価発揮のための取組み目標	実績
・医療・介護事業の融資取組み 50件	165件
・環境・エネルギー事業の融資取組み 30件	134件

平成27年度の主な成果

2. 地域産業・企業の成長に向けた取組み

(2) 農林水産業の成長産業化への取組み

当行では、公的機関や外部専門機関などと連携し、農林水産業の6次産業化支援、ビジネスマッチングなどの経営支援により、徳島県の主要産業である農林水産業の活性化に取り組んでいます。

① 農林水産業への積極的な資金供給

- ・「トモニ成長戦略ファンド」、「とくぎんアグリサポートローン」、制度融資等による資金支援
農林水産業の融資取組み 23件

支援の実例

農林水産省の「強い農業づくり交付金」の活用と、当行と日本政策金融公庫「スーパーW資金」との協調融資により、中四国で初めてイスラム教の戒律に沿ったハラール認証の取得を可能とする食肉処理施設の建設を支援しました。



完成した食肉処理施設

② セミナー等の実施、行内体制の充実

- ・平成28年3月「第2回トモニ起業・創業セミナー」にて、農林水産資源を活用した事業展開等について、外部講師をお招きし、ご講演いただきました。
- ・平成28年3月末現在4名の行員が「農業経営アドバイザー」の資格を取得しております。

真価発揮のための取組み目標

- ・農林水産業の融資取組み 15件
- ・農林水産業に特化した商談会、セミナーの開催 1回

実績

- 23件
- 1回

平成27年度の主な成果

2. 地域産業・企業の成長に向けた取組み

(3) 製造業、サービス業等の活性化への取組み

当行では、融資商品による資金供給のほか、設備投資における公的補助金制度の活用など、様々な経営支援活動により、製造業、サービス業の活性化に取り組んでいます。

① 補助金等を活用した設備投資の支援

- 「ものづくり補助金」、「省エネルギー設備導入補助金」、「小規模事業者持続化補助金」等の申請支援
平成27年度 申請37件、採択13件

支援の実例

地域金融機関が「融資」で、国・地方自治体が「補助金」で協調して事業化を支援する「地域経済循環創造事業交付金」の制度を活用し、徳島県西部で、徳島杉の間伐材を活用した木材加工製品を製造するお客さまの新工場建設を支援しました。



完成した木材加工品 製造工場

② セミナーによる情報提供

- 平成27年12月 「トモニ企業経営セミナー」を開催し、製造業、サービス業等における人材育成について、外部講師をお招きし、ご講演いただきました。

真価発揮のための取組み目標

・ものづくり補助金申請支援
申請28件
採択14件

実績

申請37件
採択13件

平成27年度の主な成果

3. 産官学金労言等との連携による、地域活性化への取組み

(1) 地方版総合戦略の策定・推進への取組み

当行では、徳島県および県内市町村における地方版総合戦略の策定に参画してきました。また、徳島県等と総合戦略の推進に係る連携協定を締結し、企業の成長化に対する協働支援や、空き家対策などに積極的に取組みしております。

① 連携協定の締結

平成28年2月

- ・徳島県と「VS東京『とくしま回帰』総合戦略」の推進に係る連携協定を締結

平成28年3月

- ・阿南市と「阿南市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の推進に係る連携協定を締結
- ・美馬市と「美馬市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の推進に係る連携協定を締結



徳島県との連携協定締結式

② 地方創生に関する取組状況の公表

ディスクロージャー誌、ミニディスクロージャー誌、ニュースリリース等により地方創生、地域密着型金融に関する取組状況を公表しております。



ディスクロージャー誌



ミニディスクロージャー誌

平成27年度の主な成果

3. 産官学金労言等との連携による、地域活性化への取組み

(2) 地域経済活性化への取組み

当行では、産業、観光、スポーツ、健康など、地域活性化に繋がるイベントを開催、また徳島県などが主催するイベントやプロジェクトにも積極的に協賛・参画しております。

○主な取組み

- 平成27年 2月 日曜市「トモニSun Sun マーケット」のネーミングライツの契約締結
- 6月 「にぎわいとくしま観光協議会」への協賛。
- 8月 「第21回徳島県健康福祉祭」への協賛。
- 8月 「阿波踊り」に参加。
- 9月 「四国アイランドリーグplus「徳島銀行マッチデー」開催。
- 9月 「スポーツ王国とくしま推進会議」への協賛。
- 12月 「徳島国際短編映画祭」への協賛。
- 平成28年 2月 「ベースボールクリニック講座」の開催
- 3月 「健康いきいき講座」の開催
- 3月 (株)瀬戸内ブランドコーポレーション(せとうち版DMO・観光誘客)への出資



トモニSunSunマーケット



四国アイランドリーグplus「徳島銀行マッチデー」



阿波踊り

平成27年度の主な成果

3. 産官学金労言等との連携による、地域活性化への取組み

(3) 地域貢献活動の継続的取組み

当行では、CSR(企業の社会的責任)への活動の一環として、地域における観光資源の保全活動など、地域貢献活動を継続的に取組みしております。

○主な取組み

- 平成27年 4月 「とくしま農山漁村^{ふるさと}応援し隊(上勝町藤川谷ほたる鑑賞会)」事業への参加。
- 7月 台風11号被害に対するお見舞い訪問(那賀町・上勝町)。
- 9月 「とくしま協働の森づくり事業」パートナーシップ協定書の締結。
「協働の森へ行こうin佐那河内」へ参加。
- 12月 「障害者支援施設 眉山園」へ訪問。
- 平成28年 1月 「とくしま農山漁村応援し隊(上勝町「榎原の棚田」保全活動)」事業へ参加
- 3月 「勝浦町ひなまつり(おひな様の奥座敷と坂本おひな街道)」へ参加



とくしま農山漁村応援し隊



とくしま協働の森づくり
パートナーシップ協定 締結式



勝浦町ひなまつり

平成27年度の主な成果

4. 安心・安全で暮らしやすい地域づくりへの取組み

(1) 暮らしやすい地域づくりへの取組み

当行では、空き家対策への取組みなどにより、暮らしやすい地域づくりに取組みしております。

平成27年9月に、リフォームローンの商品内容を改定し、空き家解体資金の取扱いを開始しました。また、日本管理センター(株)と業務提携し、賃貸住宅一括借上事業(サブリース)の紹介業務を開始しました。

(2) 多様な人材が活躍する地域づくりへの取組み

当行では、若者、女性、高齢者など多様な人々が活躍できる社会・地域づくりに取組みしております。

○ 主な取組み

平成27年 7月 夏休み親子体験学習を実施。

8月 夏休み親子ふれあい金融機関見学を実施。

10月 30歳未満の個人のお客さまに特典を提供する徳島銀行独自の会員さま向けサービス「トクベ〜倶楽部」を設立

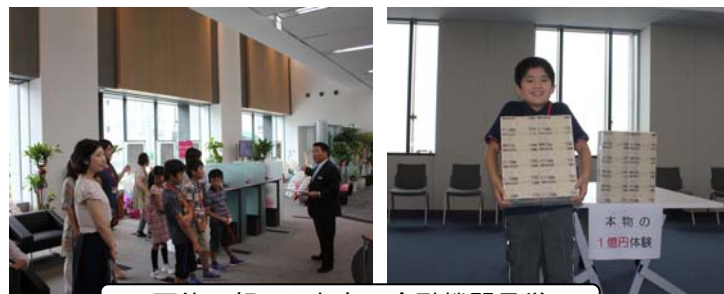
平成28年 2月 那賀町と「見守りネット事業に関する協定書」締結。

3月 洲本市と「高齢者見守りに関する協定書」締結。

3月 「とくぎん創業サポートローン」を改定し、女性・若者による起業について優遇金利を適用し積極的に支援。



夏休み親子体験学習



夏休み親子ふれあい金融機関見学



トクベ〜倶楽部

平成27年度の主な成果

4. 安心・安全で暮らしやすい地域づくりへの取組み

(2) 多様な人材が活躍する地域づくりへの取組み

○徳島銀行生涯学習振興財団の活動

当行は、平成10年4月に地域社会づくり推進のための生涯学習を行う団体として徳島銀行生涯学習振興財団を設立し、地域住民の生涯学習に関する事業支援を目的として、平成28年3月末累計で328 団体に対して、54百万円の助成金を交付しております。

また、財団事業として、毎年各界の著名人などによる講演会の開催や、音楽祭の共催等により、文化振興に努めております。

平成27年11月に「第25回リオデ徳島音楽祭」を協同組合徳島総合流通センターと共催しました。

また、平成28年2月開催の講演会では、人気落語家として数多くのテレビ・ラジオに出演されている三遊亭 円楽氏を講師にお招きし、「笑顔の日本語～ユーモアコミュニケーション」をテーマに講演いただきました。

○当行における主体的取組

当行では、従業員が仕事と家庭(育児・介護)を両立し、安心して働ける職場環境づくりに取組しております。

平成27年3月に、子育て支援に積極的な企業に付与される、次世代認定マーク(愛称:くるみん)、を取得、また、平成27年4月より仕事と介護の両立に取り組む企業のシンボルマーク(愛称:トモニン)を使用しています。

平成28年2月には、女性の職場生活における活躍推進への取組として、徳島県内で第一号となる「一般事業主行動計画」を策定し、公表しました。



リオデ徳島音楽祭



徳島銀行生涯学習振興財団講演会



「くるみん」マーク



仕事と介護の両立に取り組んでいます

「トモニン」マーク

平成27年度の主な成果

4. 安心・安全で暮らしやすい地域づくりへの取り組み

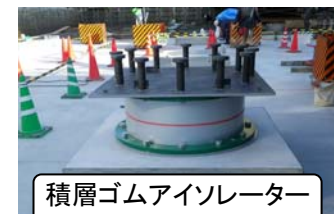
(3) 防災力強化・環境保全への取り組み

当行では、店舗、設備の防災機能強化や様々な防災活動により、お客さまの安全性確保、業務継続体制(BCP)の態勢強化、安心・安全な地域づくりに取り組みしております。

① 新本店ビルの竣工、本部・本店営業部の移転

平成27年3月に新本店ビルが竣工し、同年7月までに本店・本店営業部が移転しました。

新本店ビルは、積層ゴムアイソレーター等を使用した基礎免震構造となっており、耐震性能は最高レベル I 類の評価を得ております。また、連続72時間運転可能な自家発電装置を設置しております。



② 防災活動

当行では、地域、地方公共団体、トモニHDグループ等と連携し、避難訓練、防災訓練など防災活動に継続的に取り組んでおります。

平成27年10月には、(協)徳島総合流通センターと共同で、当行研修会館(津波避難ビル指定)にて流通センター内企業の役職員や地域住民が参加した防災訓練を実施いたしました。



平成27年度の主な成果

4. 安心・安全で暮らしやすい地域づくりへの取り組み

(3) 防災力強化・環境保全への取り組み

当行は平成14年2月に四国に本店を置く銀行としては初めて、環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001の認証を取得いたしました。その後12年間に渡り認証を継続し、組織内に環境マネジメントシステムが定着化したことから、平成26年2月に自らの責任のもとに規格に適合していることを宣言する「自己適合宣言」へ移行しました。

当行は「環境にやさしい銀行」として環境保全に積極的に取り組みしております。

○ 主な環境保全等の活動

平成27年 3月 環境等に配慮した新本店ビルが竣工(4~7月に本部・本店営業部が移転)

※ 太陽光発電や風力発電装置の設置、全館LED照明の採用、空調効率と室内環境の良い「デシカント空調」、「高断熱Low-e複層ガラス」の導入などで、「CASBEE」(建築環境総合性能評価システム)の「S」ランク評価認証を取得しています。

平成27年 6月 「ライトダウン2015」へ参加、「とくぎんクリーンアップ運動」を実施

平成27年 9月 「協働の森へ行こうin佐那河内」へ参加。

平成27年 9月 「ムーンナイトSHIKOKU」へ参加

平成27年10月 「高丸山千年の森」下草刈りを実施

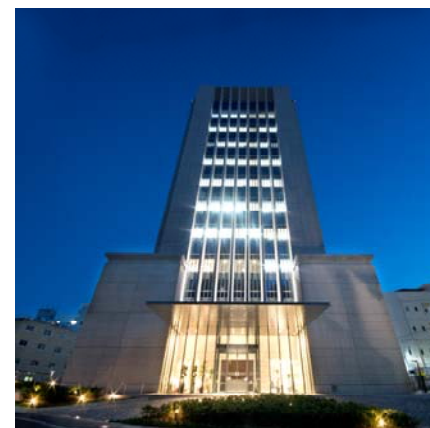
平成27年度 「アプトプログラム吉野川」 3回実施 延べ参加人数703名



アプトプログラム吉野川



協働の森へ行こうin佐那河内



新本店ビル